



かさねひかし通信

～夢・あこがれをもち、たくましく未来を拓く子どもの育成～

◎学習参観においていただきありがとうございました

6月21日(水)、「特別の教科 道徳」を中心に学習参観を実施することができました。
学習したことをお家でも話題にしてくださいと、ありがたいです。

○学校内外施設・設備の破損に対する対応について

一人一台配備されたタブレットPCについては、すでに草津市教育委員会からその修理にかかる費用についてのお知らせが出されておりますが、そのほかの施設・設備についても草津市では、平成22年度から修繕費用を当事者(保護者)に負担いただくことをお願いしています。

ここに、あらためて学校からもお知らせとお願いを掲載しておきますので、昨年度に引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

保護者の皆様

学校内外施設・設備の破損に対する対応について(お知らせとお願い)

向暑の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校教育の推進に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、窓ガラス等の学校内外施設・設備の破損につきましては、児童の負傷に直接つながることから、日頃から注意喚起を行っているところです。

また、学校施設・設備の使用にあたっては丁寧な取り扱いをするよう、子どもたちに指導しています。しかしながら、不注意な行為や乱暴な取り扱いによる破損も起きています。

つきましては、学校内外施設・設備の破損については、草津市教育委員会との連携により、原則、下記の通りの対応とさせていただきます。ご理解いただきますとともに、お子様への指導をあわせてお願いいたします。

記

1. 学校内外施設・設備の破損は、原則として当事者(保護者等)が修繕の費用(修繕料)を負担する。
2. 修繕料については、業者の見積によりあらかじめ当事者の了解を求める。
3. 修繕料負担者は、当事者及び関係する児童の保護者とする。

小さい頃に覚えたことは

5年生の児童が「暗唱」に取り組んでいます。

「竹取物語」「平家物語」「徒然草」「奥の細道」の冒頭の部分です。

私は中学校の時に同じようにこの4つを暗唱した覚えがあります。そして、今でも「平家物語」は、時々急に口に出てくるときがあります。リズムがいいからでしょうか？

保護者や地域の皆さんは、いかがですか？

「平家物語」の冒頭

祇園精舎(ぎおんしょうじゃ)の鐘(かね)の声、
諸行無常(しよぎょうむじょう)の響(ひび)きあり、
沙羅双樹(しゃらそうじゆ)の花の色、
盛者必衰(じょうしゃひっすい)の理(ことわり)を表す
奢(おご)れるものは久(ひさ)しからず
猛(たけ)き者はついには滅(ほろ)びぬ
ひとえに風の前の塵(ちり)に同じ。



「竹取物語」の冒頭 今は昔、竹取の翁というなむありけり・・・

「徒然草」の冒頭 徒然(つれづれ)なるままにひぐらし硯(すずり)に向かひて・・・

「奥の細道」の冒頭 月日は百代(ひゃくたい)の過客(かかく)にして、行きかう・・・

小さい頃に苦勞して覚えたことは、意外と覚えていることがあります。私なんかは、意味は、しっかり分かっていないかもしれませんが、日本語の美しいリズムを感じています。

今の5年生も、大人になったらふと思い出すかもしれません。

嬉しいお電話

先日、地域のある方から、うれしいお電話がかかってきました。



「夕方、自転車の乗って出かけていたところ、道の角を曲がろうとしたら、自転車や荷物ごと、ひっくり返ってしまった。後ろから通りかかった自転車に乗っていた小学生らしき何人かの子どもたちが、自転車を起こしたり、荷物を拾ってくれたりして、手助けをしてくれた。それだけでも、嬉しかったのに、『大丈夫ですか?』『おかげはありませんか?』と心配して声をかけてくれた。

本当に嬉しかったので、お電話しました。」

笠縫東小学校の子どもたちの中に、こんな素敵な子どもたちがいるのだと、電話をとった先生は、すぐに校長室に話しに来て下さり、みんなの先生にお話を広めてくださいました。助けてもらった方だけでなく、お話を聞いた先生たちも、とっても元気ももらい、嬉しさがもっと広がりました。

こんな嬉しいお電話が、これからもたくさんかかってくると嬉しいです。

校長 成田 陽子